

政界 テメルとアエシオの命運は?

下院ではCCJでの報告

ボニファシオ氏は大統領寄り

10日には下院の憲政委員会(CCC)で、テメル大統領(民主運動党・PMDB)に対する2度目の告発受け入れに関する報告官の意見書が提出され、11日には最高裁でアエシオネウエス上院議員(民主社会党・PSDB)が停職処分を受けるか否かの基準となる憲法違反行為(ADI)についての審理が行われるなど、政界の動きが慌ただしいものになっていると10日伯字紙が報じている。

最高裁ではADIの審理

10日、下院のCCCでは、報告官による意見書の提出と読み上げが行われ、報告官は、テメル大統領府事務局長とエリゼウ・パジリョ官房長官という、PMDBの下院出身重要閣僚に対する告発審理の受け入れに閣下は、報告官による意見書でいた容疑や、エドゥアルド・クレーニャ前下院議長(現在逮捕中)と、PMDBのロビニストだつたルシオ・フナロ氏が報奨供進供進を行うのを防ぐため、口止め料を払って捜査を妨害した容疑によるもの。



ボニファシオ下議 (Valter Campanato/Agência Brasil)

今回の報告官は、下院最高裁のボニファシオ・デ・アンドラーデ下議(87、PSDB)が務める。親テメル派のアエシオ氏に近い同氏が報告官を務めることに、連立与党離脱を唱えるPSDBの一部は強く反対。PSDBは同氏をCCJから外そうとしたが、ボニファシオ氏は他党の委員の提供を受けて、報告を強行した。

連邦政府は、8月に1回目の告発に関する投票が行われた際、テメル氏への告発審理継続に賛成した、ジェラウド・アウキミン聖州知事の息のかかる聖州選出のPSDB下議たちや、同じく1回目投票で割れたブラジル社会党(PSB)の下議たちの説得を行った。さらには連立与党に対し、CCJの委員をテメル氏に有利になるメンバーに入れ替えるよう念を押すなどの対策を行っていた。

一方、最高裁では11日、2週間前に最高裁の第1小法廷で取崩疑惑による上議停職と夜間外出禁止処分を受けたアエシオ氏についての審理を行う。これは厳密に言うところの処分に対して上院側が問題にしているADIについての審理だ。上院側は、連邦議員は現行犯以外では逮捕されず、最高裁でも検察庁からの逮捕要請を却下したのみに上議停職と実質的な自宅軟禁に当たる処分が行われたのを不服としている。上院では上議停職処分を却下する決議を行う意向もあつたが、カルメン・ルシオ最高裁長官の説得もあり、この日の判断の結果次第ということになった。

アエシオ氏に対する処分は第1小法廷でも接戦だった上、大法廷での審理なら、アエシオ氏に近いジウマル・メンデス判事の存在もある。

上院は11日の最高裁の審理結果を見た上で、17日にアエシオ氏に対する処分取り消しについて審議する意向だ。

明日12日は子供の日にあつると同時に、伯国の守護神ノッサ・セニョーラ・コンセイサン・アパレンシダを祭る日だ。今年3月初の奇跡が起きたから300周年という記念すべき年であるため、それを祝う深い思いを見ている。

せむため、前日までに聖州アパレンシダに着こうと急ぐ巡礼者が例年より多い。アゴラ紙の報道によると、9日のソットラ街道では最大1600人のグループも見られ、現地へ向かう巡礼者をねぎらう水や食料、マツサージなどを提供する自治体民の姿もあちこちに。この数日、日中は非常に暑いので日射病などで体調を壊してほしくないが、信徒たちの思いが女神に伝わることを祈りたい。

10日付アゴラ紙によると、聖州政府所有の特別機動隊用の装甲車のうち4台に問題があり、もう1年以上も機能していない状態だといふ。これはイスラエルから購入したもので、2015年この数日、日中は非常に暑いので日射病などで体調を壊してほしくないが、信徒たちの思いが女神に伝わることを祈りたい。

10日付アゴラ紙によると、聖州政府所有の特別機動隊用の装甲車のうち4台に問題があり、もう1年以上も機能していない状態だといふ。これはイスラエルから購入したもので、2015年この数日、日中は非常に暑いので日射病などで体調を壊してほしくないが、信徒たちの思いが女神に伝わることを祈りたい。

10日付アゴラ紙によると、聖州政府所有の特別機動隊用の装甲車のうち4台に問題があり、もう1年以上も機能していない状態だといふ。これはイスラエルから購入したもので、2015年この数日、日中は非常に暑いので日射病などで体調を壊してほしくないが、信徒たちの思いが女神に伝わることを祈りたい。

10日付アゴラ紙によると、聖州政府所有の特別機動隊用の装甲車のうち4台に問題があり、もう1年以上も機能していない状態だといふ。これはイスラエルから購入したもので、2015年この数日、日中は非常に暑いので日射病などで体調を壊してほしくないが、信徒たちの思いが女神に伝わることを祈りたい。

自動車産業 各社が続々と投資計画発表 向こう5年で1500億規模

メルセデス・ベンツ(M)社は9日、伯国内のトラックやバスの生産場に24億レアル規模の投資を行うことを発表し、10日付伯字紙が報じた。今年3月以降、M社を含む自動車会社8社が伯国への投資を発表しており、2022年までに投入される額は1500億に近くもなる。

伯国では13年から16年にかけて、乗用車や小型商業車、トラック、バスなどの総生産台数が42%減少しており、その間に3万5千人分の雇用も失われた。各社の投資計画発表は、昨年までの不況に苦しむ業界に活気が戻りつつあることの証明だ。16年の自動車生産台数は、13年の370万台より150万台減の220万台に落ち込んだ。今年も楽観的な予想でも、270万台だ。M社の場合は、18年から22年にかけて、聖州サンベルナルド・ド・カンポ市と、ミナス州ジュイス・デ・フォライ市の工場を近代化する。M社伯国法人社長のフィリップ・シメメル氏は、「政府は適切な政策をとっている。これが続けば我々には好機だ」と語る。農・鉱業部門ではトラック需要が高まってきており、今後、今後の進展に強気の姿勢だ。

また、フォルクス・ワーゲン(V)伯国法人の新社長に就任した、パブロ・デ・スライシ(重国)も、「政策転換により、経済は回復しつつある」としている。同社長は、V社は今後4年で自動車販売台数を4割回復させると予想している。16年の伯国内需は200万台で、12年の380万台比、180万台も落ち込んだ。今年も予想も220万台に過ぎない。しかし、05年に72万4千台を記録して以降は減少が続く。14年に33万4千台まで落ち込んだ国外向け自動車販売台数は、今年も過去最高の74万5千台を記録すると予想されている。伯国輸出車トップのV社社長デニス氏は、「競争を争い、チリなどにも販売を拡大しなくてはならない」としている。

各社の投資は新工場建設だけでなく、既存設備の近代化で、効率化の名のもとに雇用を減らさねない動きもある。M社のシメメル氏は「効率化は、人員整理にはならない」としている。13年の自動車部門の雇用は15万6900人だったが、16年は12万1200人まで落ち込んだ。最近調査では12万6300人と、若干の回復にとどまっている。V社トラック、バス部門は9日、6年ぶりにリオ州レゼンデ市の工場職員を解雇した。同社はその理由を、需要の回復によるものと説明している。

各社の投資は新工場建設だけでなく、既存設備の近代化で、効率化の名のもとに雇用を減らさねない動きもある。M社のシメメル氏は「効率化は、人員整理にはならない」としている。13年の自動車部門の雇用は15万6900人だったが、16年は12万1200人まで落ち込んだ。最近調査では12万6300人と、若干の回復にとどまっている。V社トラック、バス部門は9日、6年ぶりにリオ州レゼンデ市の工場職員を解雇した。同社はその理由を、需要の回復によるものと説明している。

16年の伯国内需は200万台で、12年の380万台比、180万台も落ち込んだ。今年も予想も220万台に過ぎない。しかし、05年に72万4千台を記録して以降は減少が続く。14年に33万4千台まで落ち込んだ国外向け自動車販売台数は、今年も過去最高の74万5千台を記録すると予想されている。

各社の投資は新工場建設だけでなく、既存設備の近代化で、効率化の名のもとに雇用を減らさねない動きもある。M社のシメメル氏は「効率化は、人員整理にはならない」としている。13年の自動車部門の雇用は15万6900人だったが、16年は12万1200人まで落ち込んだ。最近調査では12万6300人と、若干の回復にとどまっている。V社トラック、バス部門は9日、6年ぶりにリオ州レゼンデ市の工場職員を解雇した。同社はその理由を、需要の回復によるものと説明している。

各社の投資は新工場建設だけでなく、既存設備の近代化で、効率化の名のもとに雇用を減らさねない動きもある。M社のシメメル氏は「効率化は、人員整理にはならない」としている。13年の自動車部門の雇用は15万6900人だったが、16年は12万1200人まで落ち込んだ。最近調査では12万6300人と、若干の回復にとどまっている。V社トラック、バス部門は9日、6年ぶりにリオ州レゼンデ市の工場職員を解雇した。同社はその理由を、需要の回復によるものと説明している。

各社の投資は新工場建設だけでなく、既存設備の近代化で、効率化の名のもとに雇用を減らさねない動きもある。M社のシメメル氏は「効率化は、人員整理にはならない」としている。13年の自動車部門の雇用は15万6900人だったが、16年は12万1200人まで落ち込んだ。最近調査では12万6300人と、若干の回復にとどまっている。V社トラック、バス部門は9日、6年ぶりにリオ州レゼンデ市の工場職員を解雇した。同社はその理由を、需要の回復によるものと説明している。

各社の投資は新工場建設だけでなく、既存設備の近代化で、効率化の名のもとに雇用を減らさねない動きもある。M社のシメメル氏は「効率化は、人員整理にはならない」としている。13年の自動車部門の雇用は15万6900人だったが、16年は12万1200人まで落ち込んだ。最近調査では12万6300人と、若干の回復にとどまっている。V社トラック、バス部門は9日、6年ぶりにリオ州レゼンデ市の工場職員を解雇した。同社はその理由を、需要の回復によるものと説明している。

各社の投資は新工場建設だけでなく、既存設備の近代化で、効率化の名のもとに雇用を減らさねない動きもある。M社のシメメル氏は「効率化は、人員整理にはならない」としている。13年の自動車部門の雇用は15万6900人だったが、16年は12万1200人まで落ち込んだ。最近調査では12万6300人と、若干の回復にとどまっている。V社トラック、バス部門は9日、6年ぶりにリオ州レゼンデ市の工場職員を解雇した。同社はその理由を、需要の回復によるものと説明している。

各社の投資は新工場建設だけでなく、既存設備の近代化で、効率化の名のもとに雇用を減らさねない動きもある。M社のシメメル氏は「効率化は、人員整理にはならない」としている。13年の自動車部門の雇用は15万6900人だったが、16年は12万1200人まで落ち込んだ。最近調査では12万6300人と、若干の回復にとどまっている。V社トラック、バス部門は9日、6年ぶりにリオ州レゼンデ市の工場職員を解雇した。同社はその理由を、需要の回復によるものと説明している。

6州で麻薬摘発2作戦敢行 56人逮捕、高級車など押収

連邦警察と国税庁が10日、国内6州で国際的な麻薬密売組織の摘発作戦を敢行し、56人を逮捕した。同日付伯字紙が報じた。この作戦は、10日、最高裁では11日、2週間前に最高裁の第1小法廷で取崩疑惑による上議停職と夜間外出禁止処分を受けたアエシオ氏についての審理を行う。これは厳密に言うところの処分に対して上院側が問題にしているADIについての審理だ。上院側は、連邦議員は現行犯以外では逮捕されず、最高裁でも検察庁からの逮捕要請を却下したのみに上議停職と実質的な自宅軟禁に当たる処分が行われたのを不服としている。上院では上議停職処分を却下する決議を行う意向もあつたが、カルメン・ルシオ最高裁長官の説得もあり、この日の判断の結果次第ということになった。

アエシオ氏に対する処分は第1小法廷でも接戦だった上、大法廷での審理なら、アエシオ氏に近いジウマル・メンデス判事の存在もある。

上院は11日の最高裁の審理結果を見た上で、17日にアエシオ氏に対する処分取り消しについて審議する意向だ。

明日12日は子供の日にあつると同時に、伯国の守護神ノッサ・セニョーラ・コンセイサン・アパレンシダを祭る日だ。今年3月初の奇跡が起きたから300周年という記念すべき年であるため、それを祝う深い思いを見ている。

家宅捜索・物品押収令状104件、強制連行と事情聴取令状12件が出された。SC州ジョインヴィレでは、自動車販売店の高級車も押収された。警察は高級車が密売に関係しているのを見ており、店自体が資金洗浄のために使われていた可能性も捜査中だ。同日は逮捕された容疑者宅でも高級車などが差押えされた。他に不動産の差し押さえや銀行口座凍結も行われた。白い海作戦は、15年7月にデンマークで320キロのコカインが押収されたのを契機に始まった。この時見つかった麻薬はSC州イタジャイ/ナウエガンテス複合港から密輸されたもので、10日の作戦でも同港職員や現地企業家が逮捕された。また、コンテナの身が申告通りの封品である事を保証する封印用シールも押収された。同作戦では16年3月以降、国外(ベルギー、フランス、スペイン)6回、国内6回の摘発が行われ、6トンのコカインを港を利用する麻薬密売組織は三つあり、少なくとも5年前から、鋼鉄やパイプなどのコンテナに混ぜて麻薬を密輸していたようだ。主な容疑者達の資産は計1億5千万レアルに上るといふ。同作戦絡みでは、デンマークやイタリア、スペイン、サウジアラビア、トルコでも2.5トンの麻薬が押収されている。SC州ジョインヴィレの連警

中米米諸国を対象とした汚職意識調査「賄賂払った事有り」11%? ラヴァ・ジャットに懲りたか

賄賂を払って利用しようとしたサービスは「公共サービスの使用」が20%で最も多く、公立学校や身分証明書などの発行警察が18%、16%、水道や電気、ガスのサービスは14%、裁判所も12%などとなっている。また、「どの機関が最も汚いか」との問いでは「警察」と「政治家」が共に47%と高かった。また、「一般人も汚職撲滅に寄与できる」と答えた人が最も多かったのは伯国の83%で、コスタリカとペルーの82%がそれに続いた。専門家らは、伯国ではラヴァ・ジャット作戦が起きたことで、汚職に対する国民の意識が他の国より強くなっているのではないかと見ている。

賄賂を払って利用しようとしたサービスは「公共サービスの使用」が20%で最も多く、公立学校や身分証明書などの発行警察が18%、16%、水道や電気、ガスのサービスは14%、裁判所も12%などとなっている。また、「どの機関が最も汚いか」との問いでは「警察」と「政治家」が共に47%と高かった。また、「一般人も汚職撲滅に寄与できる」と答えた人が最も多かったのは伯国の83%で、コスタリカとペルーの82%がそれに続いた。専門家らは、伯国ではラヴァ・ジャット作戦が起きたことで、汚職に対する国民の意識が他の国より強くなっているのではないかと見ている。

賄賂を払って利用しようとしたサービスは「公共サービスの使用」が20%で最も多く、公立学校や身分証明書などの発行警察が18%、16%、水道や電気、ガスのサービスは14%、裁判所も12%などとなっている。また、「どの機関が最も汚いか」との問いでは「警察」と「政治家」が共に47%と高かった。また、「一般人も汚職撲滅に寄与できる」と答えた人が最も多かったのは伯国の83%で、コスタリカとペルーの82%がそれに続いた。専門家らは、伯国ではラヴァ・ジャット作戦が起きたことで、汚職に対する国民の意識が他の国より強くなっているのではないかと見ている。

賄賂を払って利用しようとしたサービスは「公共サービスの使用」が20%で最も多く、公立学校や身分証明書などの発行警察が18%、16%、水道や電気、ガスのサービスは14%、裁判所も12%などとなっている。また、「どの機関が最も汚いか」との問いでは「警察」と「政治家」が共に47%と高かった。また、「一般人も汚職撲滅に寄与できる」と答えた人が最も多かったのは伯国の83%で、コスタリカとペルーの82%がそれに続いた。専門家らは、伯国ではラヴァ・ジャット作戦が起きたことで、汚職に対する国民の意識が他の国より強くなっているのではないかと見ている。

賄賂を払って利用しようとしたサービスは「公共サービスの使用」が20%で最も多く、公立学校や身分証明書などの発行警察が18%、16%、水道や電気、ガスのサービスは14%、裁判所も12%などとなっている。また、「どの機関が最も汚いか」との問いでは「警察」と「政治家」が共に47%と高かった。また、「一般人も汚職撲滅に寄与できる」と答えた人が最も多かったのは伯国の83%で、コスタリカとペルーの82%がそれに続いた。専門家らは、伯国ではラヴァ・ジャット作戦が起きたことで、汚職に対する国民の意識が他の国より強くなっているのではないかと見ている。

度目の告発問題が取りざたされる中、上下両院の政府リダーらが、連立を組む政党的議員たちに新たな社会保障制度改革案を提示したと、10日付エスタード紙が報じた。政府側は、下院が大統領への告発受け入れ拒否を決めた後の11月に社会保障制度改革案を下院本会議にかけられることを狙っている。政府は下院の大統領に対する告発を受け入れようとする結果が明らかになると、連立の結束がぐらぐら揺らぐことも、社会保障制度改革を諦めてはいない。しかしその内容は、改革に抵抗する勢力に譲歩したものとなりそうだ。新たな改革案は、5月に下院特別委員会が承認された社会保障制度改革案に関する意見書(報告官アルトゥール・マイア下議)とは内容が異なる。政府下院副リダー、ベット・マンズール下議(共和党・PRB)は、「新たな改革案では、受給に必要な最低負担年数と既存の年金システムからの移行方法について、変更を加えるつもりだ」と語った。同下議によると、変更案の取りまとめには、財務局長やメイレス社会保障局長やメイレス財務相なども関わったという。社会保障制度改革は、JBSショックの混乱、ロドリゴ・ジャノ前連邦検察庁長官による2度目のテメル大統領告発請求など大幅に遅れた。11月に採決を行っても、来年の統一選挙まで1年を切っており、国民の受けが著しく悪い同法案に賛成するのをためらう議員がさらに増えることも予想されている。

度目の告発問題が取りざたされる中、上下両院の政府リダーらが、連立を組む政党的議員たちに新たな社会保障制度改革案を提示したと、10日付エスタード紙が報じた。政府側は、下院が大統領への告発受け入れ拒否を決めた後の11月に社会保障制度改革案を下院本会議にかけられることを狙っている。政府は下院の大統領に対する告発を受け入れようとする結果が明らかになると、連立の結束がぐらぐら揺らぐことも、社会保障制度改革を諦めてはいない。しかしその内容は、改革に抵抗する勢力に譲歩したものとなりそうだ。新たな改革案は、5月に下院特別委員会が承認された社会保障制度改革案に関する意見書(報告官アルトゥール・マイア下議)とは内容が異なる。政府下院副リダー、ベット・マンズール下議(共和党・PRB)は、「新たな改革案では、受給に必要な最低負担年数と既存の年金システムからの移行方法について、変更を加えるつもりだ」と語った。同下議によると、変更案の取りまとめには、財務局長やメイレス社会保障局長やメイレス財務相なども関わったという。社会保障制度改革は、JBSショックの混乱、ロドリゴ・ジャノ前連邦検察庁長官による2度目のテメル大統領告発請求など大幅に遅れた。11月に採決を行っても、来年の統一選挙まで1年を切っており、国民の受けが著しく悪い同法案に賛成するのをためらう議員がさらに増えることも予想されている。

度目の告発問題が取りざたされる中、上下両院の政府リダーらが、連立を組む政党的議員たちに新たな社会保障制度改革案を提示したと、10日付エスタード紙が報じた。政府側は、下院が大統領への告発受け入れ拒否を決めた後の11月に社会保障制度改革案を下院本会議にかけられることを狙っている。政府は下院の大統領に対する告発を受け入れようとする結果が明らかになると、連立の結束がぐらぐら揺らぐことも、社会保障制度改革を諦めてはいない。しかしその内容は、改革に抵抗する勢力に譲歩したものとなりそうだ。新たな改革案は、5月に下院特別委員会が承認された社会保障制度改革案に関する意見書(報告官アルトゥール・マイア下議)とは内容が異なる。政府下院副リダー、ベット・マンズール下議(共和党・PRB)は、「新たな改革案では、受給に必要な最低負担年数と既存の年金システムからの移行方法について、変更を加えるつもりだ」と語った。同下議によると、変更案の取りまとめには、財務局長やメイレス社会保障局長やメイレス財務相なども関わったという。社会保障制度改革は、JBSショックの混乱、ロドリゴ・ジャノ前連邦検察庁長官による2度目のテメル大統領告発請求など大幅に遅れた。11月に採決を行っても、来年の統一選挙まで1年を切っており、国民の受けが著しく悪い同法案に賛成するのをためらう議員がさらに増えることも予想されている。

度目の告発問題が取りざたされる中、上下両院の政府リダーらが、連立を組む政党的議員たちに新たな社会保障制度改革案を提示したと、10日付エスタード紙が報じた。政府側は、下院が大統領への告発受け入れ拒否を決めた後の11月に社会保障制度改革案を下院本会議にかけられることを狙っている。政府は下院の大統領に対する告発を受け入れようとする結果が明らかになると、連立の結束がぐらぐら揺らぐことも、社会保障制度改革を諦めてはいない。しかしその内容は、改革に抵抗する勢力に譲歩したものとなりそうだ。新たな改革案は、5月に下院特別委員会が承認された社会保障制度改革案に関する意見書(報告官アルトゥール・マイア下議)とは内容が異なる。政府下院副リダー、ベット・マンズール下議(共和党・PRB)は、「新たな改革案では、受給に必要な最低負担年数と既存の年金システムからの移行方法について、変更を加えるつもりだ」と語った。同下議によると、変更案の取りまとめには、財務局長やメイレス社会保障局長やメイレス財務相なども関わったという。社会保障制度改革は、JBSショックの混乱、ロドリゴ・ジャノ前連邦検察庁長官による2度目のテメル大統領告発請求など大幅に遅れた。11月に採決を行っても、来年の統一選挙まで1年を切っており、国民の受けが著しく悪い同法案に賛成するのをためらう議員がさらに増えることも予想されている。

度目の告発問題が取りざたされる中、上下両院の政府リダーらが、連立を組む政党的議員たちに新たな社会保障制度改革案を提示したと、10日付エスタード紙が報じた。政府側は、下院が大統領への告発受け入れ拒否を決めた後の11月に社会保障制度改革案を下院本会議にかけられることを狙っている。政府は下院の大統領に対する告発を受け入れようとする結果が明らかになると、連立の結束がぐらぐら揺らぐことも、社会保障制度改革を諦めてはいない。しかしその内容は、改革に抵抗する勢力に譲歩したものとなりそうだ。新たな改革案は、5月に下院特別委員会が承認された社会保障制度改革案に関する意見書(報告官アルトゥール・マイア下議)とは内容が異なる。政府下院副リダー、ベット・マンズール下議(共和党・PRB)は、「新たな改革案では、受給に必要な最低負担年数と既存の年金システムからの移行方法について、変更を加えるつもりだ」と語った。同下議によると、変更案の取りまとめには、財務局長やメイレス社会保障局長やメイレス財務相なども関わったという。社会保障制度改革は、JBSショックの混乱、ロドリゴ・ジャノ前連邦検察庁長官による2度目のテメル大統領告発請求など大幅に遅れた。11月に採決を行っても、来年の統一選挙まで1年を切っており、国民の受けが著しく悪い同法案に賛成するのをためらう議員がさらに増えることも予想されている。

国際派日本人養成講座作者 伊勢雅臣氏の厳選シリーズ第3弾!

世界が称賛する日本の経営

近年の日本企業は、欧米の株主資本主義的経営こそ最新の経営と思いつつも、「三方よし」を追及する日本の経営を時代遅れと考えている。しかし、人間が成長する存在であることを考えれば、日本の経営の方が経済のパフォーマンスも良く、人々や社会を幸福にするパワーもはるかに優れている。今日の優れた欧米企業はそのことに気づき、日本の経営を咀嚼し、追及しています。

本書は、先人の足跡をたどること、読者に日本の経営を何かに思い出し、それらから目的と活力を取り戻すと信じています。

【お問い合わせ】ニッケイ新聞編集部 TEL: (11) 3340-6060
 【郵送でのご注文は日系書店まで】
 太陽堂:(11)3208-6588 / フォノマギ竹内書店:(11)3104-3399 / 高野書店:(11)3209-3313

水野龍

Ryo Mizuno

O PRECURSOR DA IMIGRAÇÃO JAPONESA NO BRASIL

ブラジルをこよなく愛した「水野龍」のポ語版伝説

ポ語版 特別価格 R\$ 25,00

ニッケイ新聞社 発刊の本

感謝を込めて15周年記念

ニッケイ新聞 NIKKEY SHIMBUN

お問い合わせ・お申し込みは (11) 3340-6060

上塚周平

TORU NOMIHO

O HOMEM DA MATA SELVAGEM

ブラジル日本移民の父 上塚周平翁の生涯をポ語で

ポ語版 特別価格 R\$ 25,00

暴力犯罪が不動産市場に打撃



9月のリオの混乱

州経済の後退の影響も大きく 新築住宅物件の件数半減

日は18年に向けているが

リオ市内でこのところ続く暴力犯罪の話題や、陸軍による治安維持活動の展開といった治安問題が、冷え切った同市の不動産市場の回復を遅らせている。

だが、このところの治安の悪化は、この市場の回復の足取りを遅れさせかねないという意見が、リオの不動産市場に聞かれています。不動産市場は、リオ市で不動産業者協会（ADEMI-RJ）の調査によると、市内で販売された新築住宅物件の件数は、2012年が1万5859件だったのに対して、2016年には半分の7329件まで落ち込んでいます。2017年上半期はさらに低調で、国内第2位の大都市にもかかわらず、1989件にとどまり、高級住宅エリアとされる

市南部では上半期に58件と、前年同期の268件から大きく減少しました。リオ市建築工業組合によると、「土地を見る」と「新規事業はゼロ」が、ジュッパ区とヴィラ・イザベル区では、区内のコミュニティで暴力犯罪が拡大しており、同様に「新規事業が減少傾向」と

ブラジルとアメリカの衛生を積載したロケットの打ち上げに向け、新たな文書を交換した。両国間のこの交渉は少なくとも15年前から進められてきたが、合意に

通信網の質の改善だけでなく、拡大するデータ通信を支え、接続エリアも拡大されると、5Gは期待されている。コンサルティング会社テルコのエドゥアルド・トルゴ社長によると、キャリアはほぼ4Gの展開を一段落させて5Gに移行すると見られ、最初の技術試験から4年後に実用化に向けて動き出すことになるだろう、と言

この最先端通信規格の導入で大きな課題は、資金不足だ。「アメリカのネットワークは、自動車の自動運転も視野に準備が整えられている。だが、わが国は違う」と、コンサルティング会社アセンチュアのリカルド・デ・ストラー・ラテンアメリカ担当取締役は話す。国家通信監督庁（ANATEL）も、周波数の

アルミニウムの生産は、世界で100カ所以上ある工場を展開しており、ブラジルではサンパウロ州イトゥービ市に工場を保有する。パロール紙に対して、ノルスク・ハイドロのセルジオ・ウエランドラスは、「この成長戦略の中で、ブラジルは重要な位置

は、世界で100カ所以上ある工場を展開しており、ブラジルではサンパウロ州イトゥービ市に工場を保有する。パロール紙に対して、ノルスク・ハイドロのセルジオ・ウエランドラスは、「この成長戦略の中で、ブラジルは重要な位置

は、世界で100カ所以上ある工場を展開しており、ブラジルではサンパウロ州イトゥービ市に工場を保有する。パロール紙に対して、ノルスク・ハイドロのセルジオ・ウエランドラスは、「この成長戦略の中で、ブラジルは重要な位置

は、世界で100カ所以上ある工場を展開しており、ブラジルではサンパウロ州イトゥービ市に工場を保有する。パロール紙に対して、ノルスク・ハイドロのセルジオ・ウエランドラスは、「この成長戦略の中で、ブラジルは重要な位置

ただし、業界の複数の専門家は現在の不動産市場の冷え込みについて、治安維持部隊（UPP）の破壊といった暴力犯罪よりも、州経済の後退による影響だとしている。

5G導入は2021年へ 4Gの展開のひと段落後に

第5世代通信規格、5Gの速度を最大で10倍高速化する5Gは、4Gと比較して移動体通信として

待たれている。だがブラジル国内では、キャリアの資金的問題など、様々な課題を抱えており、実現には遠く及ばない状況だ。関係者によると、最初の商業試験は、5Gの世界的普及時期とされる2021年

両国間のこの交渉は少なくとも15年前から進められてきたが、合意に

通信網の質の改善だけでなく、拡大するデータ通信を支え、接続エリアも拡大されると、5Gは期待されている。コンサルティング会社テルコのエドゥアルド・トルゴ社長によると、キャリアはほぼ4Gの展開を一段落させて5Gに移行すると見られ、最初の技術試験から4年後に実用化に向けて動き出すことになるだろう、と言

この最先端通信規格の導入で大きな課題は、資金不足だ。「アメリカのネットワークは、自動車の自動運転も視野に準備が整えられている。だが、わが国は違う」と、コンサルティング会社アセンチュアのリカルド・デ・ストラー・ラテンアメリカ担当取締役は話す。国家通信監督庁（ANATEL）も、周波数の

アルミニウムの生産は、世界で100カ所以上ある工場を展開しており、ブラジルではサンパウロ州イトゥービ市に工場を保有する。パロール紙に対して、ノルスク・ハイドロのセルジオ・ウエランドラスは、「この成長戦略の中で、ブラジルは重要な位置

は、世界で100カ所以上ある工場を展開しており、ブラジルではサンパウロ州イトゥービ市に工場を保有する。パロール紙に対して、ノルスク・ハイドロのセルジオ・ウエランドラスは、「この成長戦略の中で、ブラジルは重要な位置

株主訴訟は相続人が勝訴 配当は約6億レアルとも

司法高等裁判所（STJ）は、実業家で小売チェーンのペルナンブカナスを経営するアニータ・ハレー氏の訴えを退け、同氏の相続人9人の訴えを賛成5、反対4で認める判決を下した。これにより、アニータ氏は、保有するペルナンブカナス株式の半分（総発行株式の25%）を相続人の9人に譲渡し、か

つ、譲渡すべきとされた過去の時点にさかのぼり、この間の配当を支払わなければならない。関係者によると、この配当はおよそ6億レアルになるという。2014年に始まった訴訟では、STJは既にアニータ氏の主張を認め、判決を30日以内に発布される。これにより、この問題は判決が確定し、アニー

タ氏が従わなかった場合、中銀司法処理システムにより相当する金額のAニータ氏の資産が差し押さえられる。同社の株式は、200年以上前に引退した創業家のエレン・ランドグレン氏の資産の中でも最も価値のあるものと位置付けられている。2016年の場合、ペルナンブカナスの純収入は37億レ

純利益は5800万レアルだ。同社長でもあるアニータ氏は総発行株式の25%を保有し、個人としては筆頭株主である。残りの25%は兄弟のロベルト氏とアンナ氏（故人）の子供たちが保有する。また、残りの50%は、アニータ氏のケイトン問題であり、この提案に先立ち、EUの2大意思決定である欧州委員会のジャン・クロード・ユンケル委員長とフランスのエマニュエル・マクロン大統領に対して意見を伺い、両氏の確認を経て10月3日正午ごろに提案を行った。この提案は、ブラジ

アで6日まで続けられるメルコスルとEUの自由貿易協定（FTA）協定で、即時的な交渉の決裂を回避することにはなるが、これだけで交渉が円滑に進められるものではないと、メルコスルの代表者らは受け止めている。今回の提案では、エタノールに対して年間60万トン、メルコスル産の牛肉に対して年間7万トンを非課税税として、メルコスルとEUの協定が最も現実味を増し

た2004年にEUが提示した条件を下回る水準で、この結果、財界の不満は政府にも伝染しており、市場をより開放する方向で協議を継続するかの間で、担当者らの判断も揺れている。ただし、EU側から交渉に問題が発生した場合、全国企業連合会（CNI）は、交渉を継続することが望まれないと示しているという見解を示した。

輸出振興事業団（APEX）の昼食会で、両経済圏の交渉担当者は、それぞれ、仮に今の時点で交渉が打ち切られれば、数年以内にEU側が再び交渉のテーブルに戻ることは難しいという類似の見解を示した。（4日付掲載）

FGVの商業信頼感指数（ICOM）は9月前月から6.8ポイント上昇して89.2ポイントを記録。月間の変動と測り、2010年の計測開始以降で最も大きな伸びを記録した。また調査対象となった商業部門の13業種で、広く景況感が改善している。同時に、現況と期待感のいずれでも改善が見られた。（9月28日付掲載）



ペルナンブカナスの店舗

（9月28日付掲載）

（6日付掲載）

（3日付掲載）

（9月29日付掲載）

（9月28日付掲載）

（9月28日付掲載）

B-side

経済ニュース速報 & データベース

- コピー&ペーストで報告書が作成可能な最新のビジネスニュースをいち早く入手したい
- データベース化された情報を利用したい
- 求めるニュースや話題を伝えてインタラクティブに情報を入力・交換したい

効率的に連携させて 効果的な利用が可能です

そんな「したい」を、B-Side Solutionsがお手伝いいたします。

お問い合わせは、サイト運営会社の B-Side Solutions Ltda. へ。

Rua Apeninos, 665 1ºand. Sala3 Paraíso - São Paulo - SP Tel: (11) 3271-5680 http://b-side.brasilforum.com / b-side@brasilforum.com

9月に財界の景況感が改善

ゼットリオ・バルガス財団（FGV）が実施する月例調査で、2017年9月に財界関係者の景況感が改善していることが分かった。この指数は、「アルカンタラ基地をロケットの発射プラットフォームとして利用することに関して、ブラジルとアメリカの企業の間で商業的な関心が極めて高い」と、その理由を説明した。またアマラル大使は、国会で否決された以前の文書は、「知的財産の保護を逸脱した」手続きを想定していたと、手続を修正していったという見解を示した。（9月28日付掲載）

EUが農産物割り当て提案 メルコスル側はまだ慎重も

アで6日まで続けられるメルコスルとEUの自由貿易協定（FTA）協定で、即時的な交渉の決裂を回避することにはなるが、これだけで交渉が円滑に進められるものではないと、メルコスルの代表者らは受け止めている。今回の提案では、エタノールに対して年間60万トン、メルコスル産の牛肉に対して年間7万トンを非課税税として、メルコスルとEUの協定が最も現実味を増し

クリッピング調査や翻訳もお任せください

龍谷大学同窓会南米支部が発足

龍谷大学経済学部1期生（昭和40年卒）でパラグアイ在住の島崎允也（しまざき・ゆの）氏が発起人となり、さる6月10日、サンパウロ市内で、パラグアイとブラジルの龍谷大学OBにより龍谷大学同窓会南米支部が発会しました。

南米支部は当面、社会学部2期生（平成5年卒）の美代賢志（みよ・けんじ）氏が世話人となり、調査・翻訳会社「B-side」の事務所を連絡先とします。OBリストへの登録を希望する方は kenji_miyohotmail.comまでメールにて連絡ください。

特別寄稿

政治家風刺で話題のタイヤ屋

最近のパラグアイ情勢雑感

パラグアイ在住

坂本邦雄



8期35年間に渡りパラグアイ大統領を務め、独裁者として君臨したアルフレド・ストロエスネル大統領

このたび、ようやく安んじられた。倍内閣の力に修正の気運が熟している。改憲とは、大変な問題。大衆の関心は、日本に限った事ではない。

アスンシオン市のサクラムメント大通りで再生古タイヤの商売を営むアルフォンソ・アンドレス・ヴァルデス氏は、これまでにも滑稽な政治家批判の風刺でもって人気を呼ぶ事でも知られている。今度のは「フオンセカ参議院のお尻の様に素敵で、イバニエス参議院の面の皮のように固くて強くなお選挙時に投票を求めると政治家の様に「お買い得の」(お安い)」。弊店の再生古タイヤをどうぞ」とスペイン語とグアラニー語で堂々と軽に揶揄した横断幕を自分の店の前に掲げて話題になっている。

組みして、問題の大統領再選の憲法改正運動に加担したかどで取沙汰された。他方、同じく横断幕に書かれた赤党のイバニエス参議院(48歳)は、国会の予算で別荘の多くの使用人の給料を支払っていた等々、数々の不正が発覚し、もう随分前から糾弾されているが、国会議員の免責特権のおかげで隠れて、いまだに訴追を逃れている。キャンダルを突いているものだ。なお、政治家の集める言で、選挙運動が盛んな時にだけ、有権者に甘い話をして近づき、その後は公約を決して果たす事は無い厚顔の政治家連を皮肉ったものである。この横断幕で商売は繁盛するのだろうか、その効果はまだ聞かぬが、これをみてフオンセカ参議院は激昂し、例の横断幕をたたきに取外すように

この「憲法改正議会」の運営・進行を始終一貫して滞りなくつかさどったのが、今では赤党コロラドに残された最後の元老オスカル・フランコ・インスフラン博士(87)で、ストロエスネル政権三代目の内務大臣を務め、結局は切腹者すぎたために、最後はストロエスネルに睨まれて更迭された、故エドガー・L・インスフラン博士の末弟である。当のオスカル・カルテス現大統領も、多分に漏れず本心は自身の再選を得ることにあつたが、周知の通りその野心は果たせず、代わりに寵児のサントティアゴ・ペーニャ前大蔵大臣を、来年の総選挙に与党コロラドの公認大統領候補者として立候補させることにした。同じく与党コロラドからは反主流派のマリオ・アブド・ベニテスが対馬に立候補している。ちなみに、その他一連の野党陣はどうかと見ると、大同一致、連合して赤党に對抗する動きにあるが、必ずしも足並は揃っていない。予断は許されない。「92年の改憲先述の「92年の改憲議会」のインスフラン元議長は、元青党リベラル出身のサンティアゴ・ペーニャ及びストロエスネルの元秘書官の子息マリオ・アブド両若手新人の立候補そのものにならざるを得ない。だが、問題が永遠の政治危機の震源たる大統領再選制度の復旧を求め、止まない陋習にあること。そして「私としては、再選制度の再設置を国は決して必要とほしていない」と同じく与党コロラドか

地銀農業融資5400億円

大規模化、企業参入背景

【共同】地方銀行による農業への融資残高が2017年3月末時点で約5400億円に上ったことが7日、分かった。農家の担い手減少が続く一方、農家の大規模化や異業種からの企業参入や背景に資金需要は拡大傾向にあり、融資残高も年々増加している。各地方銀行の助成強化や、農家が生産から流通までを手掛ける「6次産業化」を後押しするなどサードセクターの動きを活性化させ、需要の取り込みを躍起だ。第二地方銀行協会などの集計では、第二地銀を含む地銀の13年3月末以降の農業への融資残高は年100億円超のペースで増え、16年3月末時点で5千億円を突破した。長野県地盤の八十二銀行の17年3月末の農業融資残高は215億円増え、前期から41億円増えた。農家の接点を増やそうと6次産業化や経営に関する講座などや、開墾、強い農業には生産技術に加え、生産計画や財務管理といった企業経営ノウハウが必要だと訴えている。地域の基幹産業である農業に自ら参入する知見を蓄積しているのは鹿見島銀行(鹿見島市)。運転資金がかかる畜産向け融資も堅調で、17年3月末の残高は528億円と全国の地銀でトップだ。昨年9月に農業法人「春一番」を共同出資で設立し、銀行から出向した4人がタマネギとオク

わが移民人生

おしどり米寿を迎えて

山城 勇

同氏は、「十七八節」にはいくつもの解釈があるが、阿弥陀如来四十八願の十七願・十八願に由来して、人生の臨終に当たつての米寿を待ちわびる悟りの歌、と捉えて開拓先亡者追悼に適用している、と推察したのである。こうして献楽の儀式に想応しい古典音楽を選定して頂いたのであった。そこで野村流音楽協会ブラジル支部と古典音楽保存会ブラジル支部から数名、それに琴も含めて献楽の儀の演奏研修を重ね、更に献茶、献花の儀は母県慶祝団一行のぶくぶく茶道の田中千恵子、武藤初枝教師の誠意奉獻で厳粛な法要を営む準備を整えることができたのである。

日本人腎臓組織少ない

病気に関連

【共同】日本人の腎臓は、尿を作るために重要な「ネフロン」という組織の数が少ない傾向がみられると、東京慈恵医大

ニッケイ新聞出版、宮坂国人財団・アリアンサ日伯文化連盟協賛

o Jeitinho no Japão para os brasileiros

ブラジル人のためのニッポンの裏技

日本語とポルトガル語の勉強にすぐ便利
面白くて分かりやすい
画像付き日常生活の会話
カテゴリー別、辞書付き
日本の生活ガイドにも

ご注文・お問い合わせ先
詳しくはニッケイ新聞社 11-3340-6060 担当マリアまで
郵便でのご注文の方は、●太陽堂 ●フォノマギまで

ニッケイ新聞社 11-3340-6060 ●太陽堂 11-3208-6588 ●フォノマギ竹内書店 11-3104-3399

特別価格 R\$50

はんだ ともお とくべつてん ほんじつ かいまく

半田知雄特別展、本日開幕



特別展会場の様子(右が山下運営委員会副委員長)

辛い移民生活のホッとする場面描き

作品27点展示、22日まで

移民画家であり、ブラジル日本移民のノンフィクション『移民の生活の歴史』の著者・半田知雄氏が伯国に移民して100周年を記念すべき節目を迎え、本日から22日まで、ブラジル日本移民史料館(森口イグナチオ忠義運営委員長)は、『半田知雄 ブラジルに100年特別展』を同史料館9階展示室で開催する。

パラナ 多目的道場落成、 Rondroリーナに 草の根資金協力受け

パラナ市文化協会(会長、リナ・アリアンサ、上野寛)は、『日本文化多目的道場落成式』を先月23日、Rondroリーナ市内の同会館で行った。

在クリチバ総領事館を通じて、83万ドルの草の根文化無償資金協力を受けた同会館敷地内に建設された道場。3月から

半田氏は1906年に、栃木県宇都宮市で生まれ、11歳で家族に連れられ渡米。21年に聖市(ラス・アルテス)芸術大学で学ぶ中、画家を志す。その後、32年にパラナ市に移住し、ラス・アルテス芸術大学に入学し3年後卒業。友人の勧めで、高岡由也ら日系芸術家と聖美会を立ち上げた。

翌36年には、日本クラブで初の個展を開催。その後、48年には当時聖市で一番有名なアーティストに作品を展示し、その後、サンパウロ国際ピエナレで1位を獲得するなど数々の賞を受賞。96年に亡くなった。

4日、同史料館展示室内で記者会見を開いた山下運営委員会副委員長は、半田氏について紹介。『同氏は史料館設立の呼びかけや史料集めなどに貢献した』と同史料館に重要な人物であることを説明した。

山下副委員長によると、半田氏の特別展は約10年ぶり。同氏の作品について「見てすぐに『半田知雄の作品』とわかる色がある」と紹介。

「移民の歴史を残す」という意志が表れている。移民の生活や伯国に伝わる文化や子供が遊んでいる風景など、辛い経験が多い移民の生活のホッとする場面が描かれている」とその魅力を語った。

ベドロさんは、父について「移民の生活や伯国に伝わる文化や子供が遊んでいる風景など、辛い経験が多い移民の生活のホッとする場面が描かれている」とその魅力を語った。

おおよそ150人が出席し、挨拶に立った上野会長は、「総領事館のお力添えにより落成できたことに感謝したい。将来、この道場を日本文化の継承の場として日系人、非日系人を問わず、多くの皆様に活用頂きたい」と挨拶した。

その後、折笠リカルド



落成した多目的道場

道場入口では、池坊の生花が、凛とした美しさで来場した人々を歓迎した。

36ホールの合計スコアで優勝を競うストロークプレー方式。日系人とその配偶者に出場資格があり、今年は今伯から約220人の出場を見込む。年齢レベル別に分かれ各種優勝杯を争う。今年2番ホールで

力己知建設委員長が同道場の建設経過を説明。西森連邦下議、テルシリオ・トウリ二同州議、高岡由也同市議会議長から祝辞があり、最後は木村総領事が資金援助の意義を含めて挨拶した。

引き続き、ブラッカの除幕式が行われ、一行は道場へ上がり、お茶の接待を受け、柔道のデモンストラクションを鑑賞のあと、旧館講堂の祝賀昼食会に臨んだ。シャンパンで乾杯し、同会婦人会お手製の贈品を贈呈して散会した。

第47回全伯日系ゴルフ、来月 出場申込みは28日まで

ブラジル日系ゴルフ連盟が主催する「第47回全伯日系ゴルフ選手権大会」が11月4、5の両日にアルジャーゴルフクラブ (B.S.T. Municipal) で開催される。

同史料館 (Rua São Saes, 38) の開館時間は午前9時午後7時。月曜定休。入場料は10レ。60歳以上の高齢者、学生は半額となる。5歳までの子供は入場無料。

問い合わせは同史料館 (11-32208-54) まで。

100電話キャンペーン 最古の移住者を探せ!

探しています。最古の移住者 - 印刷会社グラ

ファイカ・パウロスの島袋レダさんの発案により、来年迎える110周年に向けた記念キャンペーン「感謝プロジェクト」として、一番古く移住者を探している。

目安として1910、20年代に伯国に移住

第17回日本人の心の歌 4枚組DVD販売中

文協大講堂を満員にした8月20日の懇話会が販売されている。4枚組のDVDは、制作した篠崎勝利さんは「企画・構成・ナレーションの道康二さんの昭和の歴史時代背景とその年に生まれた曲のエンジニアードをノックアウトで収録。トークショーとしての楽しさも味わえます」と紹介した。

購入や問合せは、篠崎さん(電話)11-2063・2317、同・9915・8850、メール brasili@shimizu.com)まで。



第17回日本人の心の歌 DVD(提供:篠崎勝利さん)

門脇和男さん 生長の家ブラジル伝道本部で理事を務めていた門脇和男さんが、6日午後10時15分、癌患先のグアラリョス市の日友友好病院で肺がんのため亡くなった。享年83。

門脇さんは、1933年12月12日、山形県生まれ。54年にRondroニア州ポルト・ベリヨ植民地入植。58年まで果樹栽培に従事した。その後、出立してから、本や魚売り、主に家具大工をしていた。

生長の家には65年に入信。理事や講師などを務めたほか、09年までの12年間、機関紙「円環」の編集長を務めていた。

葬儀は既に執行された。7日にピラ・アルビーナ火葬場にて荼毘。49日法要は、来月19日午前11時から、生長の家第一教化支部会館にて行われる。

ベレンの方が優勝した。スクラッチ(ハンデなし)部門はかなりレベルが高いという。これは過去一度も受賞した人はいない。前回はホルンインワン賞を設定したコースを4回プレーしたが、今回は2回。その分、チャンスは少ないとのこと。難しいとは分かつていながら、今回も

同史料館 (Rua São Saes, 38) の開館時間は午前9時午後7時。月曜定休。入場料は10レ。60歳以上の高齢者、学生は半額となる。5歳までの子供は入場無料。

問い合わせは同史料館 (11-32208-54) まで。

100電話キャンペーン 最古の移住者を探せ!

探しています。最古の移住者 - 印刷会社グラ

ファイカ・パウロスの島袋レダさんの発案により、来年迎える110周年に向けた記念キャンペーン「感謝プロジェクト」として、一番古く移住者を探している。

目安として1910、20年代に伯国に移住

門脇和男さん 生長の家ブラジル伝道本部で理事を務めていた門脇和男さんが、6日午後10時15分、癌患先のグアラリョス市の日友友好病院で肺がんのため亡くなった。享年83。

門脇さんは、1933年12月12日、山形県生まれ。54年にRondroニア州ポルト・ベリヨ植民地入植。58年まで果樹栽培に従事した。その後、出立してから、本や魚売り、主に家具大工をしていた。

生長の家には65年に入信。理事や講師などを務めたほか、09年までの12年間、機関紙「円環」の編集長を務めていた。

葬儀は既に執行された。7日にピラ・アルビーナ火葬場にて荼毘。49日法要は、来月19日午前11時から、生長の家第一教化支部会館にて行われる。

ALUGA-SE 貸事務所
SALA COMERCIAL
Edifício Cond. Diário Nippak sala 71 (日伯ビル7階)
Contato (問い合わせ連絡先) MARIA: (11) 3209-4640

kenko hirose 健康食品
プロボリス・アガリクス専門店
日本への発送もしております。
Rua Barão de Iguape, 208 - Liberdade - São Paulo
(パロン・デ・イグアッペ街とガルボソ・フェノ街の角)
Tel.: (11) 3271-5608 - Fax: (11) 3271-5716
E-mail: kenkohirose@uol.com.br

HANDA & HANDA - ADVOCACIA
Dr. PEDRO HANDA
Rua da Glória, 332 - sala 51
Liberdade - São Paulo - SP
Tel. 3271-0806 - Cel. 98208-3650
ATENDO EM JAPONÊS

ニッケイ新聞 (11) 3340-6060
【営業時間】
月曜～金曜日: 祝日を除く 午前9時～午後4時
01510-000 - Rua da Glória, 332
Liberdade - São Paulo - SP
購読 = nikkeyshimbun@yahoo.com.br
広告 = anuncio@nikkeyshimbun.jp

会葬御礼並びに法要のお知らせ
夫 門脇和男 (八十三歳) 儀
長らく療養中でしたが、去る十月六日午後十時十五分、日伯友好病院にて、眠るようになされました。

葬儀は翌七日、コンゴアスのペロリオにて執り行い、正午出棺、ピラ・アルビーナ火葬場に於いて荼毘に付しました。

葬儀に際しましては悪天候下にも拘らず御会葬下され、その上過分なる御香典、御供花を賜り、誠にありがとうございました。

尚、生長の家諸友の皆様からは、お見舞いや温かいご親切をたくさん頂きましたこと、心より感謝申し上げます。

甚だ失礼とは存じますが、紙上を以て厚く御礼申し上げます。

二〇一七年十月十一日

喪主 妻 門脇みどり
長男 門脇誠一郎
次男 門脇英治
長女 太田和子
次女 岩本浩子
三女 カンボス美紀
孫一同

尚、四十九日法要を左記の通り執行いたしますので、知友の皆様にご案内お知らせ致します。
〔日時〕十一月十九日(日) 午前十一時
〔場所〕生長の家 第一教化支部会館
ルア・イビッパルナ595パルケ・インベリアル・サウデー・サンパウロ

VIAÇÃO GARCIA
Diminuindo Distâncias. Aproximando Pessoas.

LONDRINA / SÃO PAULO				SÃO PAULO / LONDRINA			
Saída	Frequência	Chegada	Prevista	Saída	Frequência	Chegada	Prevista
13:00hs.	Diário	19:35hs.	Double Class	10:30hs.	Diário	17:40hs.	Double Class
23:00hs.	Diário	05:35hs.	Double Class	15:00hs.	Diário	22:55hs.	LD
23:40hs.	Diário	06:15hs.	LD	23:00hs.	Diário	05:35hs.	Double Class

MARINGÁ / SÃO PAULO				SÃO PAULO / MARINGÁ			
Saída	Frequência	Chegada	Prevista	Saída	Frequência	Chegada	Prevista
22:30hs.	Diário	06:45hs.	LD	21:45hs.	Diário	06:00hs.	LD

INFORMAÇÕES : 0800 400 70 90
www.viacaogarcia.com.br

